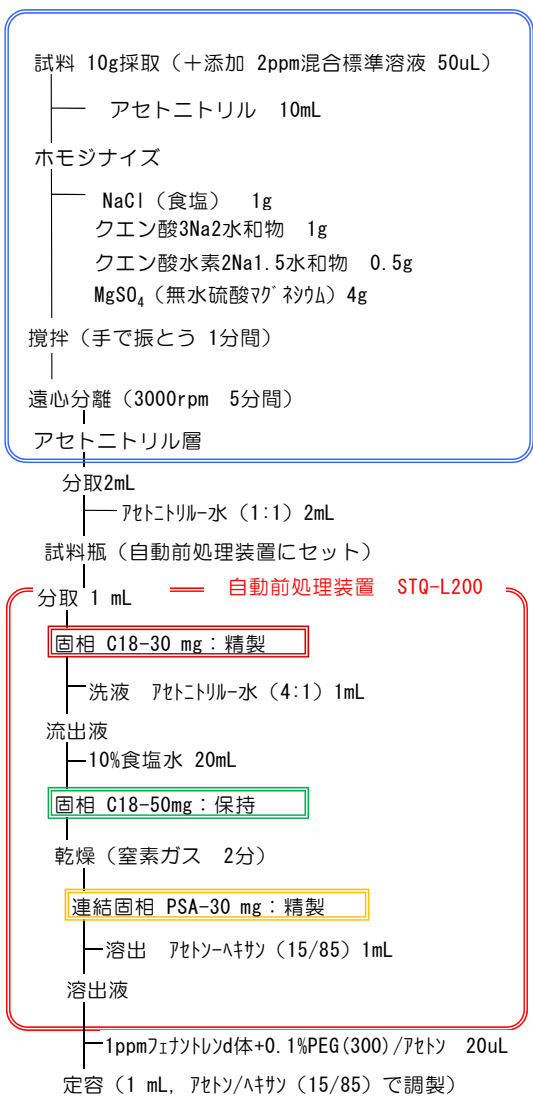


レタス L-GCB1



STQ-L200
For STQ Method

前処理フロー



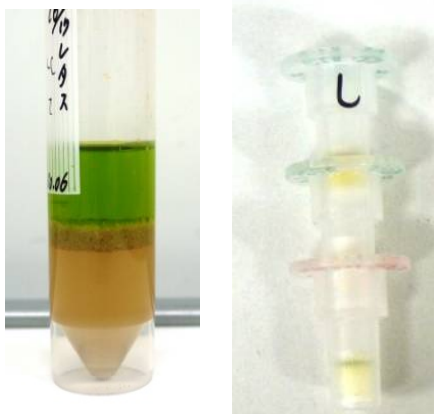
GC/MS (LVI-S200 大量注入25 uL : 試料12.5mg相当)

目的/実験方法

自動前処理装置STQ-L200を用いた 添加回収試験(GC-B1法)

- 添加濃度 (試料中) : 10ppb
- 最終バイアル中濃度 : 5ppb
- 農薬 : 関東MIX-22, 31, 34, 48, 51
- 検量線 :
 - ・PEG共注入標準溶液、絶対、直線検量線
 - ・1点 : 5ppb
 - ・20ppbフェナントレン体+20ppmPEG + 農薬混合標準溶液 (アセトン-ヘキサン)
 - * フェナントレン体は装置の感度評価の目安として使用。
- 測定 : 1 Injection によるSCAN測定
- 測定条件 : 参考資料に従う。

①遠心分離後 ②固相 (C18-30, C18-50+PSA)

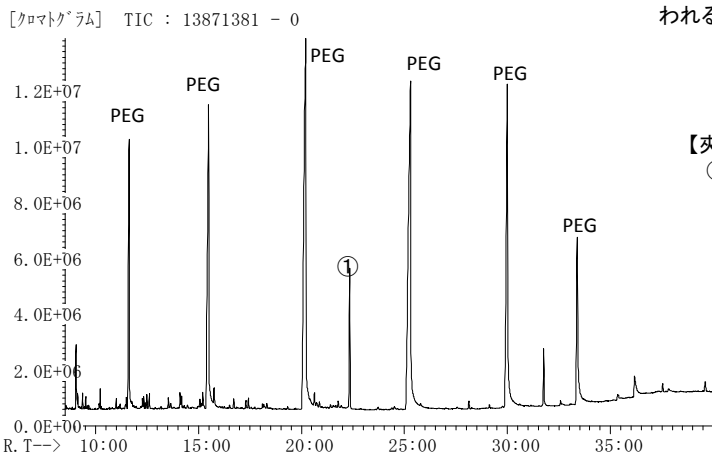


考察

大きな夾雑ピークは無く、回収率は概ね良好であるが、他の農作物に比べ、やや低いように思われる。

【夾雑成分】
① 不明

Scan Chromatogram



Sample



Information

水分 : 95.9%
脂質 : 0.1%
脂肪酸 : 0.04%

レタスは外側変質葉及びしんを除去したものを、フードプロセッサーで細切。

AISTI SCIENCE

Product

LVI-S200
STQ-L200
Smart-SPE C18-30
Smart-SPE C18-50
Smart-SPE PSA-30

株式会社アイスティサイエンス

〒640-8341
和歌山市黒田120-6アソト黒田2F
TEL. 073-475-0033
FAX. 073-497-5011
www.aisti.co.jp

